

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	昨年も上げたが、入居者の日常生活の情報提供がご家族に十分にされていなかった。何かあれば電話で連絡を行う様にしているが事務的な連絡以外に写真を添えた手紙等の連絡はあまりされていなかった。	面会を促す様に家族への連絡を行う。尚且つご家族への状況報告の手紙を出す機会を増やす。	5月8日にコロナウイルスの感染種分類が2類から5類に引き下げられたのを機会にご家族に面会を促す手紙をお送りし出来るだけ面会に来て頂くようお願いした。又定期的にご家族に状況報告の手紙を出す様に入居者に手紙タイムを作り職員と一緒に家族への手紙を作成する。	5～6ヶ月
2	13	コロナ下では施設の内外を問わず勉強会や研修会の開催に制限がかかりあまり積極的な事が出来なかった。	なしの郷独自の勉強会のスケジュールを立て、接触可能な病院職員(訪問薬剤師・放射線技師)等に依頼し勉強会を開いてもらう。	年間の研修(勉強会)のスケジュールを立て、計画的に講師を呼び勉強会を行う。	2～3ヶ月
3	49	外出の頻度が少ない。	現在は敷地内の散歩程度しか行えないが、出来るだけ頻度を増やす様に努力を行う。	5月8日にコロナウイルスの感染種分類が2類から5類に引き下げられたのを機会に近くの公園や神社へのドライブや散歩の回数を増やす。計画的に月間スケジュールに組み込むようにする。	2～3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月